

聖学院大学アセスメントポリシー

聖学院大学では、学生の学修成果について、アドミッション・ポリシー（学生の受け入れ方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）に照らして、下記のとおりの指標に基づき検証・可視化を行う。可視化・評価の時期については、学生の入学時から卒業時、卒業後までとし、指標は学生の在学時における正課内での学修、正課外でのさまざまな経験を対象とする。指標を多面的に設定するのは、キリスト教人格教育を検証するためである。それらを各時点・各レベルで検証する。

1、大学レベル

4年間における学修成果の到達度を検証する。

2、教育プログラムレベル

学部学科レベルにおける学修成果の到達度を検証する。

3、科目レベル

科目レベルにおける学修成果の到達度を検証する。

●各レベルにおける学修成果の評価指標（表1）

	入学時	在学中	卒業時・卒業後
大学レベル	各種入学試験 入学時アンケート 基礎学力テスト 英語プレイスメントテスト 日本語力テスト	成績分布状況 単位取得状況 GPA 学生アンケート 授業評価アンケート 履修履歴	卒業率 就職率（進路決定率） 卒業時アンケート 卒業後アンケート
教育レベル 学部・学科	各種入学試験 入学時アンケート 基礎学力テスト 英語プレイスメントテスト 日本語力テスト	授業クラス別人数 GPA 成績分布状況・単位取得率 PROG テスト 学生アンケート	卒業率 就職率（進路決定率） 卒業時アンケート 卒業後アンケート GPA
科目レベル 各授業	英語プレイスメントテスト 日本語力テスト	成績評価分布 学修履歴 単位取得状況 授業評価アンケート	

以下は指標の実施対象と手法、目的など

表2

項目	対象	手法	目的
1 入学者選抜	受験生	各種の入試手法の結果を教員による議論を経て妥当性を検証する。	高校までの学びの段階を確認する
2 基礎学力テスト	入学生	テスト	同上
3 PROG テスト	入学生・3年生	テスト	適正及びその伸びを確認する。
4 プレイスマントテスト（英語）	入学生	テスト	入学時のレベルを確認する
5 日本語力テスト	入学生	テスト	同上
6 入学時アンケート	入学生	質問紙調査	志望理由等学びの志向を確認する
7 各科目の成績分布状況	全学年	集計	各科目の学修到達目標との関連
8 単位取得状況	全学年	集計	各科目の学修到達目標との関連
9 GPA	全学年	取得単位から計算	学びのレベルを確認
10 授業評価アンケート	全学年	質問紙調査	授業に対する相互評価のため
11 学生アンケート	全学年	質問紙調査	学生の満足度を確認する
12 履修履歴	全学年	教員による議論と確認	カリキュラムの適性を確認する。
13 卒業率	4年生	教員による議論と確認	本学の学習環境全体を確認する。
14 卒業時アンケート	4年生	質問紙調査	各学科の学修到達目標との関連
15 就職率・進路決定率	4年生	教員による議論と確認	学びと本人の適性と進路との関係を確認する。
16 卒業後アンケート	卒業後におこなう	質問紙調査	本学での学びと進路との関係を確認する。